

# 上月りようすけニュース No.23



フラワー産業議員連盟（事務局長）

▶「フラワー産業議員連盟」幹部と全国花みどり協会の皆さまで、高市総理を表敬訪問。奈良県産のバラとミモザを使った花束等をお持ちしました。花き振興や来年3月から開幕するGREEN×EXPO2027（国際園芸博覧会）について意見交換させていただきました



税制調査会（幹事・インナー）

▶党税調の幹部役員（いわゆるインナー）に任命されました。消費税や給付付き税額控除も議論しています。小野寺会長のもと、経済成長を牽引し、国民の暮らしを支えていくため、格差は正も視野に入れ、全力を尽くしてまいります



農産物輸出促進対策委員会（委員長）

▶政府は2030年に農林水産物・食品の輸出額5兆円を目指しています。委員会では、「稼げる輸出」を実現するため、現場の声を十分に活かして政策立案に取り組む決意を述べました



中小企業・小規模事業者政策調査会（事務局長）

▶中小企業の成長なくして日本経済の成長はありません。地域の中小・小規模事業者の「経営力の強化」をテーマに、人手不足対応、賃上げと価格転嫁、100億・10億企業、事業承継、M&Aはじめ、様々な課題について議論を重ねています。

福田達夫調査会長のもと、中小企業の稼ぐ力を強化できるよう、政策を進めていきます



農業構造転換推進委員会（事務局長）

▶鈴木農水大臣にコメ政策に関する決議を申入れ。  
(右)群馬県川場村で、鳥獣被害も深刻な中山間地域の実情や要望をお聞きしました



▶以前から懸命に取り組んできている「官公需」。公共の発注や公定価格は「安ければいい」ではなく、「一定の儲けが見込まれる適正な発注」でなくてはなりません！印刷業、理学療法士の皆さんに講演させていただきました。

また、環境保全議員連盟の幹事長、ビルメン議員連盟では課題検討プロジェクトチームの幹事長を拝命しました。どの業界も人手不足や物価高騰の課題を抱えています。必ず結果につながるよう、継続的、計画的に激しく取り組んでまいります

参議院議員の上月良祐です。日頃より大変お世話になっております。昨年秋に党副幹事長を拝命しました。党の実務全般を取り仕切る幹事長を補佐する仕事です。国会では引き続き農林水産委員会を筆頭理事を務め、党政調では、コメ政策も担当する農業構造転換推進委員会を事務局長を、農産物輸出促進対策委員会の委員長を拝命するなどに加え、初めて中小企業・小規模事業者政策調査会の事務局長を拝命しました。また税のあり方を深く議論する党税制調査会のインナーにも任命されました。とてつもない重責ですが、日々さらに研鑽を積んでまいります。イラン情勢による原油価格の高騰や不安定化等にも的確に対応するなど、これまで以上にしっかりと働いてまいります。

# 第51回衆議院議員総選挙を終えて



2月に行われた衆院選で、わが党は小選挙区249、比例67の計316と過去最多の議席を獲得しました。応援演説では、「国会議員になりたい人ではなく、国会議員になって、皆さんのために働きたい人を選んでほしい」とお願いしてまいりました。高市総理への強い期待が追い風になりましたが、結果を出すことで期待を実感に変えていかねばなりません！



## 地元活動など



▶ 龍ヶ崎市の横田農場で意見交換。コメの達人です



▶ 党林政対策委で大子町の林業現場視察。現場の進化を学ばせていただきました



▶ 日本酪農政治連盟の懇親会で茨城の石田誠会長、加藤先生と



▶ 笠間の栗園で栗の苗植え。すくすく育ってほしいです



▶ G1 サミットin北海道。「スポーツの稼ぎによる地域の活性化」について議論



▶ 偕楽園の梅まつりにて。流しびなのイベントで梅大使の皆さんと



▶ ひたちなか市のほしいもフェア。さながら干し芋のオリンピック♪



▶ 城里町のこども食堂にて。沢山の笑顔に囲まれたとても温かみのある場所です



▶ 愛媛県歯科医師会で指導監査や金パラ問題について講演。個別指導の仕組みの見直しや金歯の素材価格暴騰への対応など、大きな課題に取り組んでいます

上月りょうすけプロフィール

昭和37年生まれ／昭和62年 東京大学法学部卒・自治省入省／平成17～24年茨城県総務部長、副知事／平成25年 参議院議員初当選  
平成29年 農林水産大臣政務官／令和元年 参議院議員 2 期目／令和 5 年 経済産業副大臣／令和 6 年 党農林部会長／令和 7 年 7 月  
参議院議員 3 期目／令和 7 年 10 月～党副幹事長など

令和 8 年 4 月発行 討議資料

